

Departure

学院通信 第300号

2025 2ndterm

旅立ち

毎年第2学期は多くの高校3年生にとって最後の学期になります。

寝食を共にした長い立教英国学院での寮生活の思い出を胸に新たな旅立ちの時となり、一緒に学校生活を楽しんできた後輩たちとはお別れの時となります。折しも、様々なクリスマス行事が高校3年生の旅立ちに色を添えてくれました。

そして来学期からは高校2年生が学校を動かし始める、在校生にとっても「旅立ち」の時となります。

Contents...

- * Term-end Events * Good-bye Rikkyo * 真の国際人養成Project
- * 異文化体験・国際交流 * Competition 立教生の活躍
- * Japan 祭 * School Outing * OPEN DAY Photo Gallery
- * School Life Photo Gallery * Summer Programme * 2学期 Photo Gallery

Term-end events

高3と学期末行事

3rd December 高校3年生を送る会

今回の三送会では、高校3年生に対して、私たち下級生が感謝をまっすぐ届ける場をつくりたいと考えました。派手さを求めるのではなく、見終わったあと胸の奥にじんわり残り、誇りと温かさが広がるような送別会を目指しました。

その中で、下級生全員が同じ温度で想いを伝えられるよう、準備段階から価値観の共有とリハーサルを徹底し、一体感のある空気づくりを大切にしました。

私は今回の経験を通して、早い段階から取り掛かる重要性を学びました。実際に例年より早い段階から企画書を生徒部の先生方へ提出したため、例年よりも各クラスが三送会へ取り組める時間を十分に確保することができました。この学びを、今後の活動にも確実に生かしたいと考えています。



高等部2年
副生徒会長

4th December 高校3年生が語る会

数日で学校を離れる高3生が最後に在校生たちに自身の経験を踏まえた「語る会」が開催されました。自分たちが経験したことやしてほしいことなど、様々なアドバイスを受けて在校生も刺激になったようです！



4th December Christmas Concert



5th December キャロリング

帰宅日の前日にキャロリングが催されました。本校近くのご老人のコミュニティーを訪れ、英国人の方々に本校生徒の合唱やピアノ演奏を聴いていただきました。



5th December クリスマス礼拝



Good-bye Rikkyo School

さよなら立教スクール

立教を去る生徒たちがこれまでの思いを綴る「さよなら立教スクール」というノートがあります。今年度の高校3年生も2学期の帰宅を前に一人ひとり、そのノートにメッセージを残していかれました。その中からの抜粋です。

5年間ありがとうございました！

この学校は、一人の人間としてどんなことが必要なのか、友達との上手な関係づくりなど、大切なことを教えてもらった大切な場所です。もう卒業してしまうのはすごく寂しいけれど、たくさんの人がこの学校の伝統を引き継いで、この学校ならではの良さを引き出してほしいなと思っています。本当にお世話になりました。



3年間ありがとうございました。

立教ならではの環境でいろんなことに挑戦出来て、嫌いなものが少し好きになりました。友達と騒いだ生活は本当に楽しかったです！



3年間ありがとうございました。

立教英国学院に通えたことに感謝します。ここで過ごせた時間は一生の宝物です！一緒に寮生活を共にしてくれた友達、先輩、後輩、先生方、本当にお世話になりました。大人になってもここでの思い出は忘れません。これからも前を向いて頑張ります！いつか戻ってきます！

3年間、ホントーに大感謝です。

この学校での経験や成長、友情を一生モノにするためにこれからも頑張ります。最初はホームシックで泣いてばかりだったけど、今思えば、全部大切な思い出です。ここでの日々は一生忘れません！！



3年間立教英国学院で過ごせてよかった。生徒会でも色々なことができたし、一人の人間として成長できた。ここで将来の夢が決まった。すごく楽しかったです。お疲れ様です。皆、ありがとう！！



4年間ありがとう！

嫌なことたくさんあったけど、その分いいこともたくさんで、本当に幸せだった！

全力ではしゃいで、全力で頑張った！ここでの出会いに感謝！！この思い出も一生忘れない！みんなだ——いすき^^

「ありがとう」も「ごめんなさい」も全部私の人生！これから素敵な毎日を！ホントありがとう！！

6年間ありがとうございました。

この6年の間で人間として成長できたと思います。楽しいことも辛いこともどちらも同じくらいあって、正直ものすごく大変な6年だったけれど、いざ卒業となると少し寂しい気持ちです。ここで出会った人達は何よりの宝物だと感じています。

この良さが失われませんように。今までありがとうございました。



Collaboration with Sumitomo Corporation

住友商事様Presents

真の国際人養成Projectスタート!

本校の理念である『真の国際人』に共感して下さった住友商事様よりお声掛け頂き、対話を通じて多様な視点で社会課題解決を議論し、考察する取り組みをスタートしました。このような企業様に全面協力を頂くプロジェクトは本校初の取り組みです。

このプロジェクトは、全5回となっています。最終日には住友商事様へお伺いし、『住友商事が社会に一層貢献しながらNo.1事業群を構築するには何が必要か?』という問いの答えを、英語でプレゼンテーションをさせて頂く予定です。

第1回はオンラインで、住友商事様の歴史と理念、脱炭素社会に向けた事業紹介を講義して頂きました。脱炭素社会に向けたジレンマが、複雑化しており難しい反面、考え甲斐のある興味深いテーマでした。

第2回目は住友商事の皆様にご来校頂き、まずは全校生徒向けに講演会をしていただきました。続いてプロジェクト参加生徒に、前回の脱炭素社会に向けた取り組みのプレゼンテーションとAIによる社会変革と負の側面について講義して頂きました。



第2回目では、前回の内容を踏まえて、グループごとにプレゼンを行いました。準備不足と緊張が相まって、反省点の多い結果になってしまいました。しかし、この経験から改善すべき点がより明確になり、得るものが多くありました。また、今回の内容に限らず、人としてどうあるべきか、どうありたいかや将来について考える大変貴重な機会になりました。これから失敗を恐れず、周りとの協力しながら誠実に成長していきたいと思います。
(高校2年女子)

今回はグループごとにプレゼンをしました。内容には自信があったものの、プレゼンの技術やクリティカルシンキングにまだ改善の余地があり、住友商事の方々からアドバイスをいただきました。物事の考え方に対する自分の視野の狭さを痛感すると同時に、世界で活躍する人々の思考の深さに驚きました。まだまだこれから学ぶことも多いと思うので、できる限りのことを吸収していきたいです。(高校3年女子)



生徒の学び



Developing True Global Citizens

Cross-Cultural Experiences & International Exchange

Dartford Grammar School 訪問

中学部1年と2年生の全員でロンドン近郊のDartford Grammar Schoolを訪問しました。現地の学校で日本語を学んでいるイギリス人の生徒と、室内ゲームを通して文化交流をしました。

立教英国生は頑張って英語を使い、Dartfordの生徒は日本語を使ってコミュニケーションをするという、面白い状況でした。

言語や文化が違えど、日本文化が好きという共通点をもって、友人関係を築く生徒たちが頼もしかったです。

地元 Horsham 地区のMP来校

ホーシャム地区選出の国会議員、ジョン・ミルン氏が本校を訪問されました。これまでもさまざまな場面で相談にのっていただき、ご助力をいただけてきました。今回の訪問では、生徒会の生徒たちがミルン氏に対して、ブレグジット問題や議会制度、日本の新しい首相について質問をし、ミルン氏は一つひとつ丁寧に答えくださいました。

その誠実な姿勢が非常に印象的でした。

Fundraising Activities in Support of Ukraine

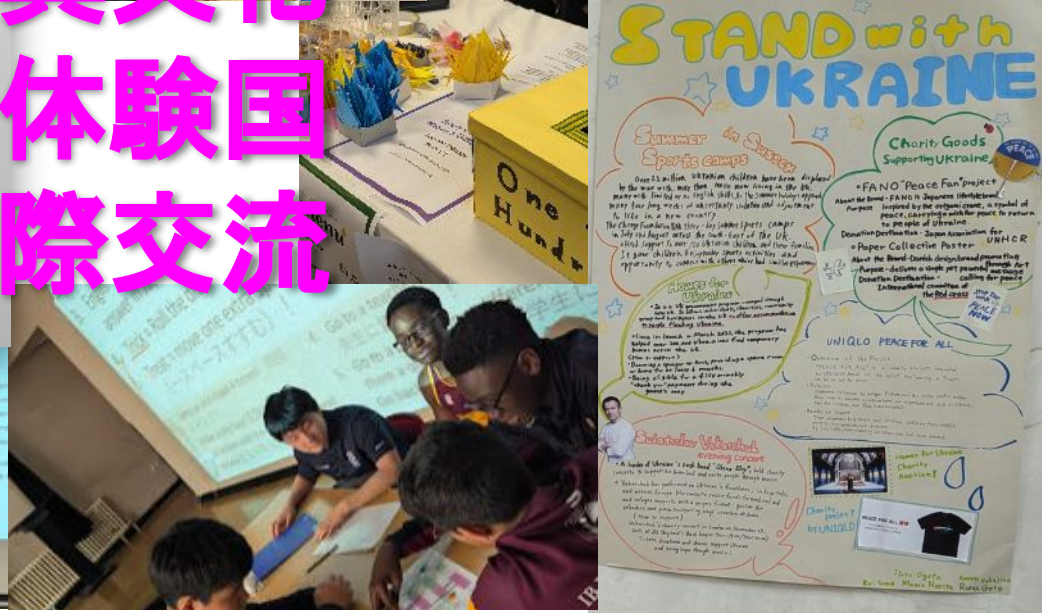
オープンデーでは世界史探究の授業の一環として、ウクライナへのチャリティ活動とポスター等での発表が行われました。

募金してもらった方には青と黄色の折り鶴をお渡しし、また生徒が自作したポスターカードやお菓子が販売されました。

オープンデー当日は£488.06もの金額を集めることができました。募金されたお金はウクライナのキーウにある聖イルピン教会へ寄付され、支援に使われる予定です。チャリティに参加してくださった皆様、ありがとうございました！



異文化 体験国 際交流



小学部調理実習

英国伝統の「スコーン」に挑戦！！

イギリスの伝統的なお菓子「スコーン」を作りました。なかなか固まらない生地に苦戦しましたが、形が整っていくにつれてますます張り切って作業を進めました。オーブンの中で生地がふくらんでいく様子には驚きがあり、「いつ食べられるの?」「早く食べたい!」と声を上げながら、みんなでジャムやクリームを準備して焼き上がりを待ちました。ちょうどブレイクの時間と重なって完成すると、ニューホールいっぱいの良い香りが広がり、一瞬にしてたくさんの先輩たちに囲まれました。出来たてホヤホヤのスコーンはとてもおいしく、先輩たちにも自分のスコーンを分けて一緒に食べていました。たくさん喜んでくれて、とても楽しそうでした。



異文化 体験国 際交流

Premier League初観戦！第10節「Brighton & Hove Albion vs Leeds United」

試合前に田中碧選手を間近で見られるという奇跡！
三笥薫選手は怪我で出場できませんでしたが、スタジアムのあちこちで感じる三笥人気に誇らしい気持ちになりました。
試合は3-0でホームのブライトンが勝利！
世界最高峰のスピードと熱気に圧倒された最高の一日になりました。



立教生の活躍@イギリス Competition

今学期も立教生は英国の様々なところに赴いて挑戦し、活躍しました。

剣道の公式戦、3位と準優勝！

先日ロンドンで開催された剣道の公式戦「第52回 Mumeishi 3's Tournament」に、本校中学部から2名の生徒が参加しました。結果は、15～17歳の部で3位、13・14歳の部で準優勝という、大変素晴らしい成績を収めました。

大会の参加者に日本人はほとんどおらず、出場者の多くは英国の剣道家でした。その中で、体格差があるにもかかわらず、2名は果敢に挑み、見事な入賞を果たしました。



FOOTBALL!

Our younger football players hosted a friendly match against Liberty Woodland School recently. Everyone played brilliantly and new friends were made; the score was 3-2 to Liberty. Thanks to Mr Hosaka for refereeing the match.



Autumn Show & Art Exhibition 2025

今回は高2、高3の部員4人でEllens Green and Rudgwick Gardening Association主催のAutumn Showに参加しました。今回のテーマは「misty morning」と「harvest supper」があり、それぞれの部門で部員全員が賞をいただきました。各部門で最上級の作品に贈られるThe Beaumont Challenge Cupに選ばれた生徒もあり、日々の取り組みの成果が感じられる貴重な機会になりました。私達にとって、初めての挑戦で慣れないこともありましたが、英国ならではの経験をすることができました。

Rikkyo School Cross-Country Relays 2025

英国の秋晴れの空の下、今年で4年目となる本校主催のクロスカントリーリレーを開催しました。今年は過去最大の9校に参加いただき、総勢100名を超えるランナーが構内の特設コースを駆け、タスキをつなぎました。今年は運営に高校生も加わってもらってゲストとの接点を増やし、スポーツを「支える」ことの学びも多かったと思います。

また、ゲストアナウンサーとして、先日の世界陸上男子1500mで銀メダルを獲得したジェイク・ワイトマン選手の父で、世界陸上の場内実況もされていたジェフさんをお招きし、大会を盛り上げていただきました。多くの方々の支えによって成り立っている今大会を来年以降も育てていきます。



Rikkyo Power



立教生の活躍@イギリス

今学期も立教生は英国の様々なところに赴いて挑戦し、活躍しました。



Rikkyo Power

ESFA cup - football

U16 v Lingfield college

U16年代初めての公式戦でした。前半から相手の猛攻を何度も受けましたが、GKのスーパーセーブが連発し、前半は0-2で折り返しました。後半も変わらず相手のペースで試合が進みましたが、ここで本校にとって記念すべきゴールが生まれました。ボールを受けてから一人をかわし、もう一人をかわし、ゴール中央からシュート！見事なシュートで一点を取りました！終わってみれば、1-7の敗戦でしたが、「一点を取れた」ということを自信にかえて、これからの活動も励んでほしいと思います。一人一人が成果と課題を見つけ、次につながる試合となりました。



U18 v Chichester high school

前日のU16に続き、U18年代初めての公式戦を迎えました。アウェイの不慣れな中、風をうまく利用され、コーナーキックを直接決められて不運な形で先制点を取られてしまいました。その後、PKで追加点をあげられるも、そこでくらいついていくのが立教英国学院サッカー部。中盤から見事なスループパスに抜け出して、シュート！これが決まり、1-2となって勢いづいていきましたが、FKからの失点や、再びコーナーキックを直接決められたりと、相手のペースで前半を終えました。後半も相手チームに苦戦しましたが、相手GKのポジションを見て冷静に打ったシュートが入り、2点目を取りました。結果は、2-10の敗戦となりましたが、最後まであきらめない姿勢でもぎ取った一点は、それ以上の価値があると思います。

ESAA Cross Country Cup -Sussex地区予選-

10月13日(月)にブライトンで開催されたESAA (English Schools' Athletics Association) が主催するクロスカントリー大会に10名の生徒が参加してきました。本校で開催したクロスカントリー大会や日頃参加しているparkrunでの経験を活かして、他校の生徒たちと「真剣勝負」をし、しっかり全員がレースを組み立てられました。「来年はもっといける！」「次のラウンドに進みたい！」といった声が充実感と向上心を物語っています。日本は駅伝シーズンに入りますが、英国はクロスカントリーシーズン真っ只中です。



FRIENDLY NETBALL MATCH

H1 students travelled to St. Catherine's Bramley for a friendly netball match. We played 4 quarters and for many of our students this was their first netball match in the UK, we managed to score 3 goals! Well done to St. Catherine's for the win and hosting us on a gorgeous Autumn evening.



The middle school girls played netball against Christ's Hospital, Horsham this week. Rikkyo school students fought hard and scored 5 goals between the teams, however the win went to Christ's Hospital, thanks for coming and the experience!



Japan Matsuri 祭

AT TRAFALGAR, LONDON



立教英国学院では JAPAN 祭にて、ソーラン節と書道パフォーマンスの他、お箸と日本語が体験できるブースを設置、日本の魅力を英国の皆さまに思う存分楽しんでいただきました！

ソーラン節・書道パフォーマンス・日本語・お箸ブース、どのセクションも全力投球でした！



書道パフォーマンス

トラファルガー広場で5万人の大観衆の前に本校生徒がソーラン節を披露しました。

生徒会長あいさつ at Japan 祭

皆さん、こんにちは。立教英国学院生徒会長です。本校は英国の美しい田園地帯にあり、日本のカリキュラムとイギリスの教育の強みをあわせ持っています。

10月19日(日)には、オープンデーを開催いたします。

このイベントでは、生徒が日本文化や立教英国学院を紹介し、日本とイギリスをつなぐ架け橋となることを目指しています。

私たちはイギリスの伝統や文化を尊重しながら、日本の文化や伝統を紹介していきます。これを通じて、イギリスだけでなく、世界中の多くの国々ともつながり、友情を広げていきたいと考えています。

詳しい情報は、本校のウェブサイト、インスタグラム、または会場後方のブースをご覧ください。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。
ありがとうございました。



School Outing!



4th October



Primary School & Middle School: Canterbury Cathedral
High School 1: Greenwich & London
High School 2: Canterbury & Leeds Castle
High School 3: Tower of London / Design Museum
SEA LIFE London Aquarium



LONDON

高校3年生は先日のスクールアウトティングでロンドンに訪れ、SEA LIFE(水族館)、ロンドン塔、デザインミュージアムのそれぞれ希望の場所を見学した後、ロンドンアイに行きました。

ロンドンに来ることができる回数も少なくなってきたこともあり、ロンドンを楽しもうという姿勢が見て取れたスクールアウトティングでした。

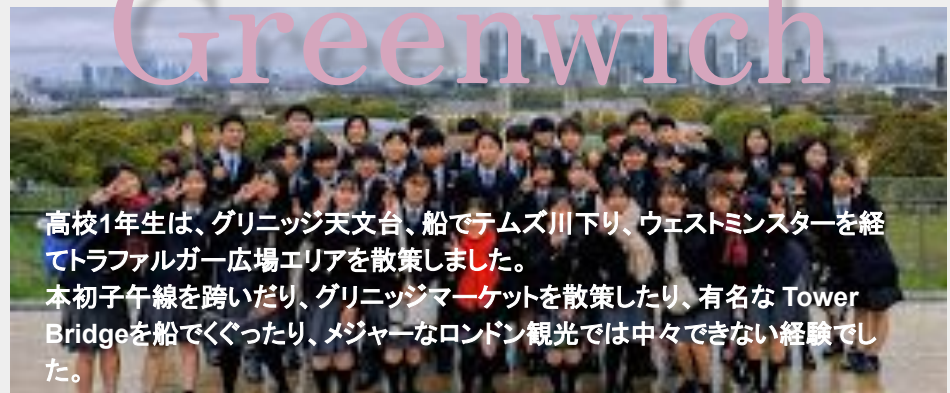
Canterbury



H2の2学期School Outingでは、カンタベリー大聖堂へ行き、午後にはリーズ城へ行きました。

小雨の降る中たくさん歩き、英国の街並みを満喫するとともに、過去から受け継がれる伝統を肌で感じました。

Greenwich



高校1年生は、グリニッジ天文台、船でテムズ川下り、ウェストミンスターを経てトラファルガー広場エリアを散策しました。

本初子午線を跨いだり、グリニッジマーケットを散策したり、有名な Tower Bridgeを船でくぐったり、メジャーなロンドン観光では中々できない経験でした。

School Outing もうひとつのスクール アウトティング

London

10月初旬に全校でスクールアウトティングに行きましたが、それとは別にもう一つ、特別なスクールアウトティングがありました。地元ホーシャム地区の国会議員の方に特別にアレンジしていただいて叶った高校3年生の国会議事堂見学。そしてその後はミュージカル「オペラ座の怪人」も観劇できて感激でした。また、先輩方が期末試験を受験している期間、小学生は貴重な英国文化体験！ロンドン外出を一日満喫しました。



小学部でロンドンに行ってきました!!

今回は初めての電車&地下鉄での移動に挑戦しました。車窓を楽しみ、友達と話していたらあっという間にロンドンに到着しました。ナショナルギャラリーでは、ゴッホやモネの本物の作品を鑑賞しました。特に「ひまわり」の前にできた人だかりから、名画の持つ圧倒的な存在感を実感していました。その後はコリアンレストランでランチを楽しみ、メインイベントの舞台『となりのトトロ』に向かいました。大きなトトロや迫力ある演出に、子どもたちは目を輝かせながら見入っていました。日本の作品を通して、イギリスの芸術文化に触れられる特別な時間になりました。観劇後は、クリスマスマーケットやイルミネーションが輝く街を散策しました。ロンドンの冬の雰囲気を楽しめることができました。“初めて”がたくさん詰まった、とても充実した一日になりました。今後も、生徒たちが新しい学びに出会える機会を積み重ねていきたいと思います。



Open Day 2025

PHOTO GALLERY



RIKKYO CULTURE MATSURI !

Halloween & Disco Party

School Photo Gallery Life



Music and Dance Performance



Friday Sports



Christmas P.E.



House Life with house parents



Summer Programme

UK-Japan Young Scientist Workshop 2025

@ University of Cambridge
ケンブリッジ大学 サイエンスワークショップ

7月17日から7月26日にかけて、ケンブリッジ大学にてサイエンスワークショップが行われました。このプログラムでは、英国と日本の高校生が集い、共同研究に挑戦します。

今年はケンブリッジ大学の世界トップクラスの研究施設と教授陣の指導のもと、大学レベルの研究を実施し、成果をカンファレンス形式で発表しました。

“我々は科学を文化交流の橋として用いる” これは主催者のDr Eric Alboneによる言葉です。日本の高校生25名、英国の高校生24名が協力して、研究や意見交換、文化交流をする姿を見せてくれました。立教英国学院からは3名が参加しています。

混沌極める世の中で、彼ら彼女たちの姿は、前向きな明るい未来を感じさせてくれるものでした。



UCL JAPAN Challenge

高校2年生の生徒がUCL JAPAN Challengeに参加しました。

UCL-Japan Youth Challengeは2015年に開始した日本と英国の高校生を対象としたサマースクールプログラムで、立教英国学院もホスト校の1校です。

毎年夏、日英の高校生が様々な教育活動とイベントを通して文化交流することを主な目的とし、世界を先導するロンドン大学UCL (University College London、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)とケンブリッジ大学で開催されます。

UCL JAPAN Challengeのスタートは立教英国学院から！参加者が立教英国学院に宿泊し3日間を共に過ごしました。

立教英国学院ではアイスブレイクとして英語で学校紹介、スポーツアクティビティなどが行われました。



今回のプログラムの難所の一つを突破した気がする。今回立教英国学院からの唯一の参加者だったのもあり、仲間を作るのに苦労した。ほとんどの参加者が顔馴染みとつるんでいたため、食事や空き時間の過ごし方が重要だと感じた。男子とは13人程でUNOで遊んだり、お互いの学校の雰囲気だったり共通するものについて話した。アイスブレイクではあまり話すことが出来なかった。主催側として動いていた際に参加者だけでなく、他校の先生方やボランティアの方々と話す機会が多く、とても学びが多かった。

(高等部2年生 男子)

2 学期 フォトギャラリー





PHOTO GALLERY



SNS オフィシャルサイト

Rikkyo School
In England

Official
ホーム
ページ

www.rikkyo.co.uk

Rikkyo School
in England
Alumni

[立教英国学院同窓生
登録内容変更フォーム](#)

Information

ご意見・ご感想はこちらへどうぞ。

▶▶ publicrelations@rikkyo.u.k

第300号 2025年12月27日 発行者 立教英国学院
Rikkyo School in England Guildford Road, Rudgwick,
West Sussex RH12 3BE <https://www.rikkyo.co.uk>